



第1予算特別委員会審査

一般会計12月補正予算主要内容〈歳入〉

単位:千円

歳入の内容	補正額
地方特例交付金	1,540
地方特例交付金	2,774
地方税等減収補てん臨時交付金	1,792
地方交付税	44,621
特別交付税	38,104
分担金及び負担金	△630
あさひ保育園負担金	1,782
ひかり保育園負担金	2,945
国庫支出金	2,459
身体障がい者更正医療給付費負担金	10,828
住宅・建築物耐震改修等事業補助金	1,472
地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金	3,550
身体障がい者更正医療給付費負担金	2,922
県支出金	2,922
後期高齢者保険基盤安定負担金	△4,204
諸収入	△4,204
埋蔵文化財発掘調査受託事業収入	△1,400
町債	745
経営体育成基盤整備事業債	2,400
臨時財政対策債	
災害復旧債 農業施設災害復旧事業債	

◎審査にあつた委員

副委員長 竹元 孝夫
 委員 鈴木一夫・棚木良一
 角田秀明・永沼義和・吉田 伸



第2予算特別委員会審査

◎審査にあつた委員

副委員長 青山 英樹
 委員 藤井 精七・大木 義正
 熊田 宏・諸根 重男
 根本 信雄・栗崎千代松

〈議案第75号〉平成20年度矢吹町一般会計補正予算(第5号)

一般会計12月補正予算主要内容〈歳出〉

単位:千円

歳出の内容	補正額
土地開発基金事業	4,751
公用車維持管理事業	1,305
公共施設用地取得基金運用事業	20,000
住民情報システム運用事業	12,894
障がい福祉費(前年度国庫補助事業費精算による返還金)	1,408
自立支援医療更生医療給付事業	5,891
国民健康保険特別会計への財源補てん繰出	26,286
介護支援費(介護保険特別会計への繰出及び国庫補助金返還金)	5,845
あさひ保育園費(産休代替臨時職員補充等)	3,693
後期高齢者広域連合事業(後期高齢者医療特別会計への繰出及び療養給付費負担金)	15,528
うつくしま園芸産地グレードアップ事業	2,922
県営ほ場整備事業(経営体育成型)長峰地区	△1,491
農業集落排水事業費(農業集落排水事業特別会計への繰出)	1,742
町道整備事業	3,474
田町大池線道路整備事業	△13,955
松倉大池線道路整備事業	15,860
住宅費 住宅用地造成費(宅地造成事業特別会計への繰出)	1,201
第三子以降幼稚園・保育園無料事業	624
小学校管理運営事務	1,576
学校給食管理運営事業	1,495
農業施設災害復旧費 農業施設災害復旧費	4,751

- 〈議案第76号〉平成20年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 〈議案第77号〉平成20年度矢吹町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 〈議案第78号〉平成20年度矢吹町土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 〈議案第79号〉平成20年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- 〈議案第80号〉平成20年度矢吹町介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 〈議案第81号〉平成20年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- 〈議案第82号〉平成20年度矢吹町水道事業会計補正予算(第3号)

特別会計12月補正予算主要内容

区分	歳入の内容	補正額	歳出の内容	補正額
〔国民健康保険特別会計〕				
国庫支出金	療養給付費負担金	17,069	一般被保険者療養給付費	36,006
県支出金	第一号調整交付金	20,970	高額療養費一般被保険者高額療養費	23,018
繰入金	財源補てん繰入金(一般会計から)	26,286	国保出産一時金事業	1,930
〔公共下水道事業特別会計〕				
繰入金	水洗便所改造利子補給等基金繰入金	16,800	公債費元金	5,847
〔土地造成事業特別会計〕				
事業収入	宅地分譲買戻地売払収入	△13,793	土地造成事業	△11,775
〔農業集落排水事業特別会計〕				
繰入金	集落配水施設維持管理費	1,742	農業集落排水維持補修事業	1,791
〔介護保険特別会計〕				
国庫支出金	調整交付金現年度分調整交付金	3,022	総務管理費一般管理費	6,195
〔後期高齢者医療特別会計〕				
後期高齢者医療保険料	普通徴収保険料現年度分	11,200	後期高齢者電算処理委託事業	5,460
繰入金	事務費繰入金	5,460	後期高齢者保険事業	△19,610

単位:千円

第1第2予算 特別委員会 質疑

企画経営課

Q 切り詰めての補正という
がもっと切り詰められな
いか。

A 課内で款項目内の調整を
して緊急やむをえないも
ののみ補正した。

Q 高度情報化推進費の委託
料システム改修費で国か
らの助成は出るか。

A 約28パーセント位はある。
のこりは町の負担。

総務課

Q 文書費の追加補正は古紙
の配合割合を偽装してい
たことによるとはどうい
うことか。

A 含有率の基準があり、含
有率が低いにも係わらず
高いように偽装していて、
含有率を正規の基準に高
めたのでコストが上がっ
た。

町民生活課

Q 住基カードは全部で何枚
発行されているのか。

A 11月末現在360枚、有効発
行枚数は335枚、有効発行
枚数とは死亡・転出等を
除いた枚数。

Q 住基カードは町外から住
民票等を取れるのではな
いのか。

A 広域交付制度により省略
した住民票が取れるが本
籍等は記載されていない。

Q 来年度まで発行手数料は
かからないのでは。
A かからないが発行枚数が

産業振興課

伸びない現状。住基カー
ドは主に老人の方に進め
ている。身分証明書であ
り5月1日からは住民票
等の交付申請に必ず本人
確認が必要なので証明書
になる。

Q 無料職業紹介所の利用状
況は。

A 求人企業側は14件で4事
業所の登録、求職側は22
件。

Q 求人増加のため企業への
はたらきかけはしている
のか。

A 町内事業所を回ってお願
いしている。

保健福祉課

Q 国保税を低く抑えるため
町民の健康増進や予防対
策はしているのか。

A 健康センターを健康増進
対策の活用施設とし、ま
た総合健康づくり、医療
費の分析等も行なってい

都市建設課

Q 分譲販売はアイディアを
出す必要がある。

A 40歳未満の方であれば若
者定住促進事業の助成が
あり、町外の方であれば
最高10万円の助成もあり
うる。

Q 価格設定に当たっての経
緯は。

る。

Q 65歳以上のお年寄りには
インフルエンザの予防接
種もあるようだが。

A インフルエンザ予防接種
については、一般会計の
衛生費より一部負担の対
応をしている。

Q 介護保険料は、平成21年
度に見直しとなるが値上
げか、それとも値上げし
ないのか見直しは。

A 平成21年度からの第4期
事業計画による試算状況
では11パーセント前後の
値上げが必要かと思う。

Q 後期高齢者制度、保険料
の滞納はあるのか。

A 10月末現在で十数名ある。

上下水道課

A 役場北側の分譲価格、ま
た不動産鑑定を経過を踏
まえて設定した。
Q 大池公園に向かう道路に
植栽はするのか。
A 景観及び隣接農地に配慮
した植栽を、地権者と協
議しながら考慮する。

Q 集落排水事業の維持管理
費は100パーセント加入で
あれば一般会計からの繰
り入れは必要ないのか。

A 100パーセント接続して
も賄いきれない。
Q にごり水対策、石綿セメ
ント管の布設替えの今後
の対応は。

A 石綿セメント管の布設替
えについては、町道改良
工事に併せて合理的に行
ない現在94パーセントの
整備、にごり水は堀川ダ
ムからの取水により改善
されている。